

## 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業

ナノテク支援運営委員会

ナノテクノロジーに関する最先端の研究設備とその活用のノウハウ機関が緊密に連携して全国的な設備の共用体制を共同で構築することを目指した「文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業」が2012年度から開始されてから、すでに4年が過ぎた。本学のフォトンクス研究所は「分子・物質合成プラットフォーム」を他大学と分担して担当してきたが、年々利用が伸びつつある。

以下に活動の紹介として、2015年1月以降に実施した主な行事を列挙する。

- ・ nano tech 2015 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議（東京ビックサイト）に出展  
1月28日(水)～1月30日(金)
- ・「新装置披露会」（千歳科学技術大学）を開催  
6月22日（月）
- ・ ナノテクノロジープラットフォーム学生研修プログラムを実施（千歳科学技術大学）  
9月8日(火)～9月11日(金)
- ・ インターオプト 2015（パシフィコ横浜）に出展  
10月14日(水)～10月16日(金)
- ・ ビジネス EXPO「第29回北海道技術・ビジネス交流会」（アクセスサッポロ）に出展  
11月5日(木)～11月6日(金)
- ・「ラマン測定会」（千歳科学技術大学）を開催  
12月9日（水）

2016年3月現在の運用体制（ナノテク支援運営委員会）は以下のとおりである。

Olaf Karthaus（応用化学生物学科）委員長

下村 政嗣（応用化学生物学科）

木村-須田 廣美（応用化学生物学科）

大越 研人（応用化学生物学科）

平井 悠司（応用化学生物学科）

小田 久哉（電子光工学科）

河野 敬一（北海道大学名誉教授）シニアアドバイザー

雀部 博之（本学前学長・名誉教授）顧問